

道徳参観日

令和6年11月1日(金)

【1年生】



1年生は、「働くこと」について考えました。
1年生なりに「働くこと」の意味について考えることができたのではないかと思います。
地域のお店（平本商店）の方に来ていただいて実際に話を聞いたことも学びを深めることにつながりました！

【2年生】



2年生は、安藤商店の安藤さんに来ていただき、「なぜ働くのか」について考えました。
お客さんや自分のために働く、というお店の方のお話を聞き、係や当番、将来の自分の仕事を何のためにするのかを自分なりに考えることができました！

【3年生】



3年生は、小松畳店の小松店長さんに来ていただき、「働くことの大切さ」について考えました。
地域の人のため、そしてみんなのために働く、というお店の方のお話を聞き、人の役に立ち、みんなの幸せのために働くことについて考えを深めることができました！

【4年生】



4年生は、糸崎駅の方たちをゲストにお招きし、「将来の仕事」について考えました。
駅員さんの普段の仕事や大変なこと、やりがいなどについてのお話を聞いて、自分の将来について考えることができました！

【5年生】



5年生は、道の駅「みはら神明の里」の中田駅長さんに来ていただき、「働くことの意義」について、みんなで考えました。

何のために働くのか、だれのために働くのかについて、将来の自分の仕事と関連付けながら自分なりに考えることができました！

【6年生】



6年生は、駄菓子屋「やすべえ」の店長さんをゲストにお招きして「働くことの意義や大切さ」について、みんなで考えました。

「やすべえ」の店長さんから、お店のことだけでなく、あいさつの大切さについても教えていただきました！子どもたちは、働く上で必要なことについても学べたようです。

【あおぞら学級】



あおぞら学級では、本校の島中栄養教諭と糸崎にある東部共同調理場の滝口さんをゲストにお呼びし、「いろいろな仕事」について考えました。この活動を通して子どもたちは、学校に携わる全ての人々が、自分たちのために働いてくれていることを実感することができました。

【たんぽぽ学級】



たんぽぽ学級では、「働くこと」について考えました。地域にある建築会社「アクト総建」の猪山社長さんの仕事を紹介し、ご本人からお気持ちをうかがう中で、世の中には、いろいろな仕事があること、そして、それぞれの仕事それぞれの形で、みんなの役に立っていることを、子どもたちになりにつかむことができました！